

陽子線による乳がん臨床試験

についてご紹介します

福井県立病院陽子線がん治療センターでは、変形しやすい乳房を固定して病巣部に陽子線を精度よく照射する技術を開発しました。その技術を生かし陽子線による早期乳がんの臨床試験を行っています。



適応条件

この臨床試験の対象となる患者さんは、50歳以上の低リスクのⅠ期乳がんと診断された女性の方です。臨床試験の適応不適応条件の詳細は下表に示すとおりです。臨床試験への適応不適応条件に関しては、各種検査を実施し、その結果に基づいて、当院の乳腺外科医師および陽子線がん治療センター担当医師が判断いたします。

参加していただける 患者さんの条件

- (1) 乳がん通常型（浸潤性乳管癌）と生検で確認されている女性
- (2) 臨床病期Ⅰ期で乳管内進展を含めた腫瘍の大きさが2cm以下の方
- (3) 腋窩リンパ節転移がないことが確認されている方
- (4) 遠隔転移がないことが確認されている方
- (5) エストロゲン受容体が陽性の方
- (6) 同意をいただく時点で、年齢が50歳以上の方
- (7) 外来通院が可能な全身状態の方
- (8) 手術が困難ないし、手術を拒否している方
- (9) 本試験への参加にあたり十分な説明を受けた後、十分な理解の上、文書による同意をいただける方

参加していただけない 患者さんの条件

- (1) 重い心臓や肺の病気、感染症、精神疾患などで治療に耐えられないと考えられる方
- (2) 他臓器の活動性の重複がんで薬物療法中の方
- (3) 当該腫瘍辺縁と皮膚の距離が1cm以内である方
- (4) 当該照射部位に放射線治療の既往がある方
- (5) 同側の乳がんに対して手術、化学療法の前治療歴のある方
- (6) 膠原病の既往がある方

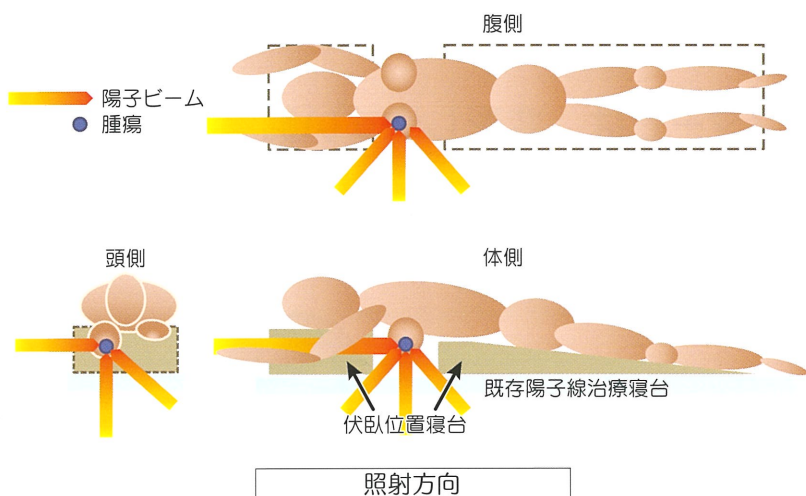
その他にも参加をご遠慮いただく、いくつかの条件があります。



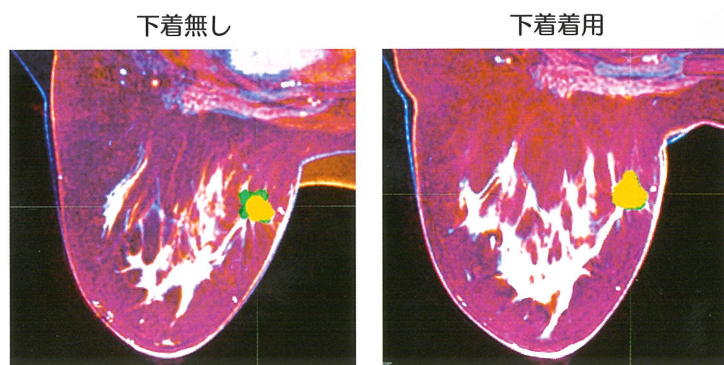
治療方法

患者さんは乳房を固定するための下着を着用し、治療寝台（うつ伏せ用治療台）にうつ伏せに寝てもらいます。この時、患者さんの乳房は自然に下垂している状態になります。この状態で、陽子線がん治療センターに整備されている「CT位置決め装置」によって、乳房内部の病巣部の位置を毎日確実に確認し、多方向から陽子線を病巣部に精度良く照射します。

陽子線の治療時間は、正確にがんの位置を把握し、精度の高い治療をおこなうために、30分程かかります。治療回数は10回で、土・日曜日を除く二週間です。



うつ伏せ用治療台



...1回BMR | 撮影 ...2回BMR | 撮影

乳房固定用下着着用時の腫瘍の位置比較

大手下着メーカーの協力によって作成した下着を着用することによって、日々の病巣部のずれ量を3mm以内に抑えることが可能になりました。陽子線を病巣部に精度良く照射し、皮膚の被ばく線量を抑えた治療が可能になることが期待されます。

治療費用

臨床試験のため、陽子線に係る費用は無料です。（診察や検査に関する費用は、公的医療保険適用となります。）

試験内容、適応条件について
不明な点ございましたら、
遠慮なくお問い合わせください。

【問い合わせ先】 福井県立病院陽子線がん治療センター

相談専用ダイヤル

0776-57-2981

8:30~17:00 (土日祝日は除く)